

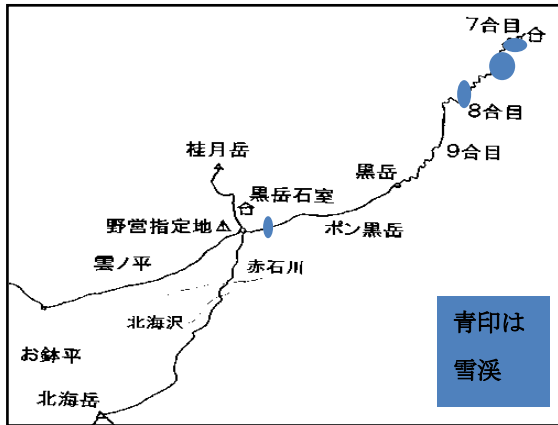


大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2010年7月7日 天気 くもり 最低17℃/最高24℃ (層雲峡)

コース: 黒岳



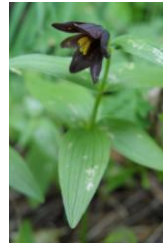
青印は
雪渓



チシマノキンバイソウ



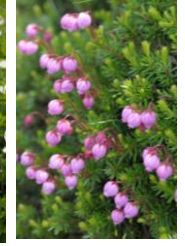
コマクサ



ミヤマクロユリ



チングルマ



エゾハツガザクラ

【9合目】チシマノキンバイソウ◎、ミヤマキンポウゲ○、ハクサンチドリ○【山頂】イワヒゲ↓、イワブクロ○、メアカンキンバイ○、エゾツツジ○、コマクサ↓【ポン黒】エゾツツジ○、イワヒゲ↓、メアカンキンバイ○【石室】キバナシャクナゲ○、エゾノツガザクラ↑、エゾコザクラ○、ミヤマキンバイ○、チングルマ○



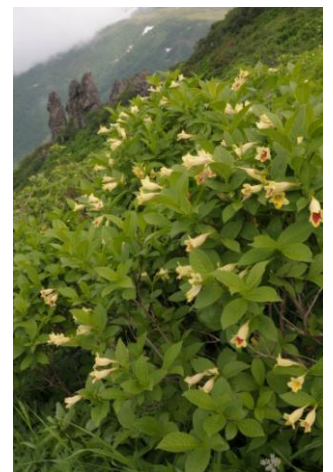
①黒岳7合目



②黒岳7～8合目



③黒岳8合目上部



④黒岳山頂直下(リフト側)

①7合目標柱より下部では、約20mの雪渓が残る。②7合目標柱より上部では、約35、6mの雪渓が残る。2つの雪渓は共に急斜面で、特に下りは注意が必要。雪渓は8合目標柱周辺に集中しており、他に10、12、18、7mが残る。③8合目上部～9合目周辺では雪解けが進みチシマノキンバイソウやカラマツソウなどの花が見られるようになる。④黒岳9合目からは、ウコンウツギ、ミヤマキンポウゲ、ハクサンチドリ、カラマツソウなどの花が見られ、周辺の花々はほぼ最盛期となる。



⑤黒岳山頂周辺



⑥黒岳山頂周辺



⑦ポン黒岳から見た黒岳石室周辺



⑧黒岳石室周辺

⑤山頂周辺ではイワブクロの花が群生してきている。⑥山頂周辺ではエゾツツジ、コマクサの花も群生しているが、最盛期は少し過ぎてきた感はある。昨年の黒岳山頂周辺のコマクサの最盛期は、7月17日前後、エゾツツジは7月20前後。⑦ポン黒から見ると周辺の雪渓は、例年よりも多く残るが広範囲に広がるというより厚みがある雪渓が多く残っているように見える。⑧石室周辺ではキバナシャクナゲ、チングルマ、エゾコザクラの花が見頃となる。